**一関工業高等専門学校**

**厚生労働省｢地域創生人材育成事業｣**

**いわてＥＶアカデミー２０１８講師紹介**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 講座  番号 | 実施日 | 講　座　名 | 講師名 | 講師紹介 |
| **EV01** | **8月18日(土)** | **次世代モビリティの概要** | **今関隆志 氏** | 日産自動車㈱において、車両操縦安定制御の研究開発、電気自動車、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車の研究開発を担当。  ボッシュ㈱開発センターにて、ハイブリッド自動車や電気自動車用の電動部品の量産開発を担当。いわて次世代モビリティ開発拠点プロジェクトにも参加し、長年にわたって、次世代自動車の研究開発に携わってきた。現在、東京農工大学スマートモビリティ研究センター特任教授。 |
| **EV02** | **9月　2日(日)** | **電動化技術** | **百瀬信夫 氏** | 1963年 愛知県名古屋市生まれ。国立名古屋大学工学部卒業  1987年 三菱自動車工業株式会社入社。  開発本部にて電子制御システム開発、商品戦略本部にて商品戦略立案を担当。  2008年 電気自動車i-MiEVの開発リーダー補佐、アウトランダーPHEVの先行開発を担当。  2014年 EVビジネス本部副本部長、開発副本部長、チーフテクノロジーエンジニアとして電動車両の戦略を立案 |
| **EV03** | **9月16日(日)** | **モビリティの走行性能設計（走る・曲がる・止まる）** | **澤瀬 薫 氏** | 岩手県立盛岡第一高等学校卒業後、東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了。1988年に三菱自動車工業(株)入社後，ランサーエボリューションやパジェロ等の4WDシステムの開発に従事。2012年より一関工業高等専門学校機械工学科教授として次世代の自動車技術開発者育成につとめる。現在，三菱自動車工業(株)EV・パワートレイン開発本部チーフテクノロジーエンジニア。 |
| **EV04** | **9月1７日(月)** | **モビリティのハーネス設計** | **三浦 浩 氏** | ワタイヤーハーネス業界で世界的シェアを持つ住友電工・住友電装グループの東日本の拠点である「SWS東日本株式会社」(本社一関市)の執行役員・ハーネス事業部次長として同社で国内各自動車メーカー向けのハーネス生産の全体統括を努める。フィリピン、中国といったグループ海外関係会社への駐在経験も長い。 |
| **EV05** | **9月22日(土)** | **モビリティの設計概論①** | **小谷修一 氏** | 1963年より日産自動車㈱において初代ﾛｰﾚﾙ、ｾﾄﾞﾘｯｸ、ﾏｰﾁ等の車両設計に長年携わる。飛行機や船舶にも精通しておられ、滋賀で毎年開催される鳥人間ｺﾝﾃｽﾄの審査委員を担当する。㈱ﾓﾃﾞｨｰ社の前所長として車両設計業務等指導を行った。 |
| **9月23日(日)** | **モビリティの設計概論②** |
| **EV06** | **9月24日(月)** | **蓄電デバイスの基礎と応用** | **門磨義浩 氏** | 八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 マテリアル・バイオ工学コース准教授博士(工学)（東京工業大学）  岩手大学にて助教を務め、平成２７年12月より八戸高専に着任。専門は、無機化学および電気化学をベースとした材料合成および特性評価を行っている。これまで、リチウムイオン二次電池を中心に高性能二次電池用電極材料の開発および電極表面反応の解析を行っている。 |
| **EV07** | **10月6日(土)** | **モビリティのデザイン①** | **多田 誠 氏** | 自動車メーカーにて、スポーツカーのエクステリアデザイン、コンセプトカーのインテリアデザイン開発に従事。半導体製造装置メーカーにて機械設計と国内外技術営業を経験し、岩手工場責任者を経て岩手県に入庁。県立産業技術短期大学校で約20年間製品デザインを指導したデザイン分野のエキスパート。昨年度より岩手県立千厩高等技術専門校校長として自動車整備士の育成と高度化に取組んでいる。栃木県出身。 |
| **10月7日(日)** | **モビリティのデザイン②** |
| **EV08** | **10月13日(土)** | **キャパシタ技術の基礎** | **石田克英 氏** | 太陽誘電株式会社 エネルギーデバイス部 次長 博士（工学）、ＭＢＡ  産業技術総合研究所研究員を経て、太陽誘電へ入社。同社では開発、知財、企画の各部門を経験し、現在は、エネルギーデバイス部次長と太陽誘電エナジーデバイス取締役を兼任。主業務はキャパシタのマーケティング**。** |
| **EV09** | **10月14日(日)** | **CAN通信の基礎** | **大関一陽 氏** | 昭和６２年 岩手大学工学部電子工学科卒業  同年、株式会社アドテックシステムサイエンス入社 横浜本社開発部に配属  主にマイクロコンピュータ関連製品のハードウェア開発に従事  平成９年同社 盛岡Ｒ＆Ｄセンター ゼネラルマネージャ拝命  車載コンピュータ（ＥＣＵ）検査装置の開発管理業務に従事  平成２８年、株式会社ピーアンドエーテクノロジーズ 代表取締役拝命 |
| **EV10** | **10月20日(土)** | **モビリティのモーター制御** | **足利 正 氏** | 1975年秋田高専電気工学科卒業。同年(株)明電舎入社　総合研究所にて電力用半導体応用装置及びﾓｰｼｮﾝｺﾝﾄﾛｰﾙ技術の研究開発に従事。  1997年「電気自動車の駆動系とその制御ｼｽﾃﾑの開発」で明治大学より博士（工学）の学位取得。  2006年よりEV用ﾓｰﾀ・ｺﾝﾄﾛｰﾗの開発業務に専従し、2009年EV事業開発部フェロー。  世界初の量産EV「i\_MiEV」、「ｱｳﾄﾗﾝﾀﾞｰPHEV」のﾓｰﾀ・ｺﾝﾄﾛｰﾗ開発などを担当。 |
| **EV11** | **10月27日(土)** | **Kit Car 分解組立実習①** | **株式会社**  **モディー**  **Elevix** | ○株式会社モディー  分解組立電気自動車「PIUS」の開発製造メーカーであり、長年自動車業界においてはモーターショーへ展示する先行車両の制作、自動車メーカーが求めている試作車両の提案から制作まで一貫した試作開発メーカーである。  ○エレヴィックス  岩手大学と岩手県立大学合同の学生カンパニー。超小型EVの研究開発と、それを応用した街づくり・交通インフラの提案を行っている。県内の様々な団体・企業と協力して活動を行っており、学生の就業体験と同時に、岩手県の自動車産業の活性化を目的としている。 |
| **10月2８日(日)** | **Kit Car 分解組立実習②** |

**合計１４日間**